

2010

片岡鶴太郎展

墨壁彩花

ぼくざいか



林檎 梨 桃 マンゴー

7月17日(土) - 8月29日(日)

■休館日
■開館時間
■観覧料

毎週水曜日
午前10時～午後6時(最終入館は午後5時30分まで)
一般 500円 (450円)
大・高校生 300円 (250円)
小・中学生 200円 (150円)
※()は20名以上の団体割引料金

■主催
■後援

喜多方市美術館
福島民報社 福島民友新聞社 朝日新聞福島総局 読売新聞東京本社福島支局 毎日新聞福島支局
日本経済新聞社福島支局 産経新聞福島支局 河北新報社
福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島
ラジオ福島 ふくしまFM エフエム会津 喜多方シティエフエム

■企画
■協力

スタジオ・エーワン企画
オギノマネージメントコーポレーション 太田プロダクション

喜多方市美術館

喜多方市字押切 2-2 〒966-0094

phone.0241-23-0404 facsimile 0241-23-0406

http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/

墨 壁 彩 花

ぼくざいか

世の中に交じらぬとには あらねども ひとり遊びぞ われはまされる

人様との交わりも楽しいが ひとり 詩を作り 歌を詠み 書を描く
そんなひとりの時間が大切で在り やはり好きなのです

そう 良寛さんは申して居ります

人は皆 孤独です

ですから 御縁を大切に心寄せ合い 支え合って生きていくのでしょう
しかし ひとりの時間が無くでは味気ない

孤独の時間が哀歌を生み 月を愛で 花と語り 雨に想い 酒に微笑えむ
たったひとりきりの画室 孤独の切なさに包まれる

私の心の音色 ポエジーを紡ぎ出すにはひとりではなくてはならない

静寂の中で 墨を磨り 絵の具を研ぐ 椿を描く

孤独の中で 椿と語り 花の彩に哀歌をのせ 墨と戯れる

ひとり遊びがはじまった

あとは音色が尽きるまで 精霊たちよ 宿っておくれ 墨戯彩花

片岡鶴太郎



もも



椿に金魚



家富良



雪椿

片岡鶴太郎は 1954 年、東京都西日暮里に生まれました。小さいころより役者になることを夢見て、高校卒業後すぐに片岡鶴八に弟子入りし、その後、幅広いキャラクターを演じる役者として活躍しています。

1995 年、初個展「とんぼのように」を開催。以来、毎年新しい作品で個展を開催し鑑賞者を魅了しています。

本展覧会では、多彩な才能を発揮する片岡鶴太郎の絵画作品とろうけつ染めの作品や陶芸作品を紹介します。

◇サイン会

7月25日(日) 12:00~

喜多方市美術館内

先着 200 名まで。

美術館にて画集購入の方とさせていただきます。

都合により中止になる場合があります。ご了承ください。



写真提供：近代映画社

◇次回の展覧会のお知らせ

「5線の会」展

10月9日(土) - 10月11日(日)

休館日：水曜日

開館時間 10:00~18:00 (最終入館は 17:30)

観覧料 一般 300 円 大・高校生 200 円 小・中学生 100 円

出品作家：柄澤齊、角坂流、多賀新、建石修志、坂東壮一



◇ 駐車場 喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください